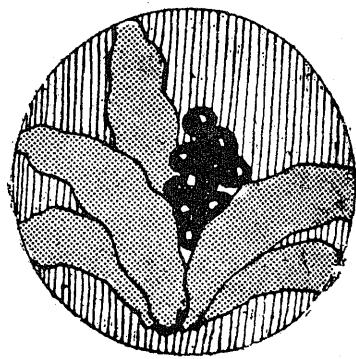


東京女高師幼稚園だより

一、入園



既に二月検定を行つて入園すべき幼兒を決定し更に入園の準備に關するお話を保護者に對ししてある。是等の幼兒は第一部が男兒三十五名女兒二十五名合計六十名第二部が男兒九名女兒十六名合計廿五名更に年長兒の補缺者男兒六名總計九十一名の新入幼兒が父兄二三人も附添で登園した。それに昨年入園せる年長幼兒八十餘名とその父兄も多いのであるから非常な混雑である。やれ下駄箱が分らぬ。いや帽子掛け見つからぬ。喜んでとびま

十名の二組となり、第二部は年長幼児と合して三十名と二十名との二組となつた。勿論男女混合である。

二、保育實習科生入學

二月中募集せる保育實習科の志願者は六十名許

りあつた。その履歴書によつて選抜せられたもの二十名が四月十一日東京女子高等師範學校本科生並に專修科生徒と共に入學式が行はれ、入學許可があつた。その氏名は

林 壽子	豊 口 馨	大島 ちか
大内 ミシ	太田 富美子	太田 雪子
岡野 信	吉田 初子	高橋 とし
成田 瑛子	中島 琴子	魚川 はつ
菅野 ミツ	山田 富子	藤井 藤子
齋藤 喜久代	三上 秀	白根 春海
遠藤 一枝	久松 威子	

右の内師範卒業者は六名、他は女學校卒業者で

ある。而して幼稚園保育に多少の経験あるものは二人、小學校教育に經驗あるもの四名である。是等の諸君は保育の理論を學び保育の實習を十分行つて明年三月卒業する筈である。

三、職員の移動

多年當幼稚園保育としてまた日本幼稚園協會役員として御活動になつた小山ハナ子氏が退官になり新に廣島縣上下高等女學校教諭大谷靜枝氏が東京女子高等師範學校保育として就任になつた。大谷氏は昨年東京女子高等師範學校文科卒業の方で特に幼稚園教育に趣味を以て從事せられる熱心と抱負とを有せられる方である。

また當幼稚園囑託として保育及び事務に從事せられる島富海嬢は東京市立中之町幼稚園保育に轉任せられ、續いて當幼稚園囑託として保育の實際を擔當せられたる桑原節子嬢も神戸幼稚園保育として赴任せられた。その後任として本年東京女子

高等師範學校保育實習科修了の北條孝平田富美子の二氏が就任せられ専ら保育並に事務に從事せられてゐる。

四、夏季休業

第一學期も夢の如くすぎて七月十一日より夏季休業となつた。幼兒達は父兄と共に海に山にまた

庭に野に自然を友とし家庭の人々を相手として樂しい生活を送つてゐることであらう。幸にして何等の病や氣事故もなくそれぐ充分なる發育をすることが保母の願であり望である。九月十一日から樂しき幼稚園生活をなすことが待遠しい感がある。

